

◆**本物力を磨く人**◆

◆桑名女性ネットワーク◆



「桑名女性ネットワーク」の皆さん。右から稲垣和美さん(料理講師)、河村裕子さん(元プロダクトデザイナー・子育て支援サークル主催)、水谷美保さん(代表。映像・ウェブ・DTPデザイナー)、鈴木千裕さん(副代表。映像・ウェブ・DTPデザイナー)、渡邊美保子さん(菓子講師)。

今後「桑名の本物力」になっていくかもしれない、キラリと光る原石を見つけ、不定期で紹介していきます。

多様な生き方ができる時代にあって、

「自分流」の仕事を見つけてる女性たちが今、

明日の桑名の力として光を放ち始めています。

働き方Ⅱ生き方

を選べる桑名へ

桑名では、多くの女性が、自分の家族や生活環境を調整しながら小さな独自活動を行っています。子育て中に外で働くことが無理ならばと、自宅教室やミニ起業をする行動力ある女性たち。しかし、特技を活かし、ゆとりある働き方ができるようにみえても、資金力、宣伝力、許容力においては主婦には厳しいため、なかなか活動や事業を広げることが難しい。これは多くの女性が抱える共通の悩みでした。しかし、個人としては微力であっても、1人あたりの能力は大きい。もともと働く意欲や能力がある女性たち、「眠らせておくのは地域力の損失であるはず」「この高い能力をつなぎあわせることで大きな力になるはず」と有志によって生まれたのが「桑名女性

ネットワーク」です。

桑名女性ネットワークには、さまざまな分野で活動する女性たちがつながっており、プロジェクトごとに集まります。

また、年に1度、女性たちの活動や事業を地域の人たちに広く知ってもらうための体験イベント「アイクリエイト」を開催しています。(秋に「第三回アイクリエイト」開催予定です。詳細はホームページでお知らせします。)

仕事が必要ならば、

作ってしまおう!

「スキルを活かせる場がないなら、自分で仕事を作ろう!」と、女性・消費者の視点、専門性をいかしたチームを作り、商品開

発プロジェクトを開始しました。

「魅力的なキッチンツールを使うと、忙しい中でも女性は気持ち上がる」という実感から、企業へ提案し、さまざまな商品が生まれ始めています。キッチンメーカーや陶器メーカーとは、ソーシャルネットワークサービス(SNS)でも写真映えするデザインにこだわり、商品だけでなく、パッケージなどもデザインするようになりました。

「私たちはこの地域でどのような豊かな暮らし方ができるのか」を考え、20年後、30年後の自分を考えると楽しみになってくる生き方・働き方をめざします。

仲間になりたいという人、大歓迎です。ウェブやメール、イベントなどで気軽にお声がけください。



アイクリエイト2016の様子。約500人が来場し、アンケートではそのうち120人近くが「将来、自分も特技や経験を生かして何かを始めたい」と思っていることがわかりました。



メンバーに料理研究家やデザイナーがいたことで生まれた「*インスタ映え」するキッチンツール開発では、自分たちの感性を大事にすることを貫き、メーカーと試作を重ねました。

*インスタ…instagram(インスタグラム)の略。スマートフォンで撮った写真を共有するアプリで、写真に特化したソーシャルネットワークサービス(SNS)のこと

桑名女性ネットワークが

生んだ商品

桑名の納豆メーカー、株式会社小杉食品とのコラボレーションで生まれた冷凍食品の「アイス納豆」。すでに味がついているので混ぜる必要がなく、個包装なので手や器が汚れない納豆です。メンバーの「こういうものがほしい」という思いを定期的に持ち寄り、ゴールまでのスケジュールを立て、普段は自宅からネットで連絡を取り合って進めます。何度もメーカーと試作を重ね、「お弁当に持って行けば、容器が汚れず保冷剤代わりになる」「子どもや高齢者にちょうどいい量」など、主婦目線を盛り込んだ製品。「凍ったままでもおいしく食べられる」と、お子さんにも大人気の新鮮な納豆です。



問 桑名女性ネットワーク 代表水谷方

080-3669-0129

HP <http://kuwanawm.web.fc2.com/>

この記事に関するお問い合わせは、ブランド推進課 (024-1492 FAX 24-2474) へ。